

曲目

7つの贈り物 … 坂本日菜  
G線上のアリア … J.S.バッハ  
ガブリエルのオーボエ  
… E.モリコーネ  
ラシーヌ賛歌 … G.フォーレ  
暗闇行くときには  
… 日本聖公会聖歌集476番より

ほか

Fiore Spirituali  
フィオリ・スピリトゥアリー

# Ensemble Concert

アンサンブル・コンサート

2024年6月8日(土) 14:00開演 (13:30開場)

入場料：自由献金

会場：日本聖公会 北関東教区 川越キリスト教会 (司祭 鈴木伸明)

川越市松江町2-4-13

TEL 049 222 1429

アクセスは教会ホームページよりご確認ください 後援：学校法人 聖公会北関東学園 認定こども園 初雁幼稚園

川越キリスト教会

検索

WEBサイト



2024年6月23日(日) 14:00開演 (13:30開場)

入場料：無料 (オルガン維持のための献金にご協力いただければ幸いです)

会場：日本聖公会 横浜教区 横浜聖アンデレ教会 (司祭 渡部明央)

横浜市神奈川区三ツ沢下町14-57 TEL 045 321 4989

横浜市営地下鉄ブルーライン 三ツ沢下町駅1番出口徒歩約5分

横浜聖アンデレ教会

検索

WEBサイト



# オルガンものがたり

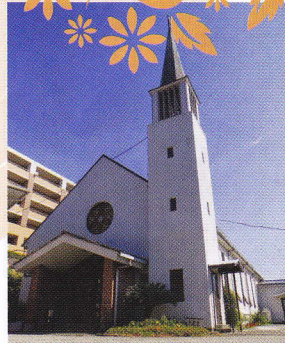
## 川越キリスト教会 ～信徒の熱意から生まれたオルガン～



煉瓦造りの100年を超える歴史のある聖堂にすっかりなじんだ川越キリスト教会のパイプオルガンは草刈徹夫氏によって製作されました。パイプオルガンが設置される10年程前から地域に開かれた教会を目指して、信徒が所属する合唱団を招き「マイ受難曲」「メサイヤ」等のチャペルコンサートが始まりました。同時期に、ある信徒が自宅用のパイプオルガン購入のための資金を提供するということから、教会にパイプオルガンをという気運が信徒の間で高まり、奉献する会が発足し、いろいろな教会等を訪問してオルガンについての知識を学び、それから6年をかけて準備を重ね、遂に1996年のクリスマス礼拝でその音色が響き渡りました。それから毎年1・2回パイプオルガンコンサート、チャペルコンサート、ホームコンサートと銘打って多くの著名な演奏者の方々に支えられながら続けています。

## 横浜聖アンデレ教会 ～九死に一生を得たオルガン～

1889年生まれこのオルガンは、アメリカ合衆国ロードアイランド州の首都プロビデンスのクライストチャーチにありました。しかし、この教会は都市復興計画の犠牲となって、1980年クリスマスイヴの礼拝を最後に閉鎖せざるをえなくなりました。翌年3月、その教会の通りは廃れ、放火の恐れが多分にあるという知らせを受けたオルガンヒストリカルソサエティ・アメリカは緊急にオルガンを教会から救い出す作業を手配し、オルガンは2日間かけて取り出されました。そしてその日のうちに、米国在住のオルガニスト林佑子氏と出会ったのです。林佑子氏は、母教会である横浜聖アンデレ教会に「19世紀の優しい丸い音のオルガンを入れたい」という夢を持ち続けていました。他にも多くの希望者があったため、直ちに引き取るという厳しい条件ではありませんでしたが、幸運にも横浜教区への贈り物となるよう多くの方の助けがあり、1985年暮れ近くこのパイプオルガンは横浜聖アンデレ教会聖堂2階正面によみがえりました。オルガンの祝別は、1986年1月19日、教会設立100年記念礼拝の中で行われました。今年で135歳を迎えるこのパイプオルガンはその歴史的な価値も高く認められています。(オルガン：フック&ヘイスティングス社製)



# フィオリ・スピリトゥアーリ

## Fiori Spirituali

### オルガン 三浦はつみ



東京藝術大学音楽学部器楽学科オルガン専攻卒業。ボストンのニューイングランド音楽院にてアーティストディプロマ取得。オルガンを秋元道雄、廣野嗣雄、島田麗子、菊池みち子、G. ボヴェ、林佑子に師事した。現在、フェリス女学院大学非常勤講師、日本聖公会横浜聖アンデレ教会オルガニスト。横浜みなとみらいホールでは1998年開館以来、23年にわたりホールオルガニストを務め、オルガン・1ドルコンサート、こどものためのワークショップなどの企画、ホールオルガニスト・インターンシップなど育成プログラムに携わった。平成19年度横浜文化賞文化・芸術奨励賞受賞、令和3年度横浜文化賞受賞。

### オルガン 芹澤美千代



立教女学院短期大学専攻科幼児教育専攻卒業。オルガンを長谷川朝雄氏に師事。日本聖公会横浜聖アンデレ教会のオルガニストメンバーによるアンサンブル「フィオリ・スピリトゥアーリ」コアメンバーとして各地でオルガン演奏をするほか、現在はピアノ指導を中心に活動。日本聖公会横浜聖アンデレ教会オルガニスト。

### オーボエ リコーダー 山本洋子



国立音楽大学器楽科オーボエ専攻卒業。小島葉子、丸山盛三の各氏に師事。フリーランスで演奏活動。現在はコーラス、リコーダーの指導を中心に音楽グループ・タクトFを率いて教会コンサートを展開。日本聖公会横浜聖アンデレ教会のオルガニストメンバーによるアンサンブル「フィオリ・スピリトゥアーリ」メンバー。日本聖公会横浜聖アンデレ教会オルガニスト及びクワイヤーリーダー。

### ヴァイオリン 永井みどり



国立音楽大学卒業後、同大学院修士課程修了。読売新聞社主催新人演奏会出演以来、ソロ、室内楽を中心に演奏活動をする。現在シュテルン弦楽四重奏団、アコルティ弦楽四重奏団、わくわくインテット、ユーオーディア管弦楽団メンバー。ホールでの演奏の他に、美術館、幼稚園、学校、教会などでも演奏し、青少年へのクラシック音楽の普及につとめる一方、後進の指導にも力を尽くしている。日本聖公会横浜聖アンデレ教会信徒。

### 作編曲 坂本日菜



桐朋学園大学にて作曲を三善晃氏に師事。聖グレゴリオ宗教音楽研究所ディプロマコース修了。ミサ曲・聖歌をはじめオルガン・合唱の作編曲を数多く手がけ、作品は国内外で録音・演奏・出版されている。受賞多数。日本聖公会横浜聖アンデレ教会オルガニスト。立教大学教会音楽研究所所員。https://project-orb.yokohama